

令和6年度 学校教育目標

思いやりにあふれ、ともに学び、自ら高める元気な子の育成

◆ 前期学校評価の結果をお知らせします ◆

12月にご協力いただきました学校評価アンケート（保護者・児童）の結果がまとまりましたので、ご報告します。学校評価を、今後の教育活動に活かしてまいります。

<令和6年度学校評価アンケート（後期）結果より>

○地域・保護者連携

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる	どちらかと言えば当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	後期	今後の取組
						前期	
保護者	学校の様々な機会や各種便り・ホームページで、教育方針や学校の様子がよく分かる。	32.1%	63.5%	3.9%	0.6%	95.6%	今後も引き続き、時期に応じたお便りや児童の活動の様子が分かるお便りを心がけて作成していきます。また、ホームページを随時更新し、児童の活動が分かるようにしていきます。totoruによるお便り配信も継続していきます。
						93.8%	

○学校生活の充実

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる	どちらかと言えば、当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	後期	今後の取組
						前期	
児童	学校は楽しい。	65.3%	27.2%	5.0%	2.5%	92.5%	児童一人一人がより「学校は楽しい」と感じができるよう、学期に1～2回程度の児童面談を継続して行っていきます。面談の際には一人ひとりの困り感に寄り添うことはもちろん、児童の目標や努力していることの共有を図りながら、頑張っていることを認め、より一層の安心感につなげられるようにしていきます。
						91.2%	
保護者	お子さんは、学校は楽しいと思っている。	53.7%	40.0%	5.0%	1.3%	93.7%	93.9%
						91.7%	

○学習（授業）

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる	どちらかと言えば、当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	後期	今後の取組
						前期	
児童	授業は分かりやすい。	58.7%	34.8%	4.4%	2.0%	93.6%	教材研究を行う際に、予想される児童のつまずきを学年で共有し、つまずきを生かした授業を実践することで、つまずいた児童も主体的に学習に取り組むことができ、「わかった。できた。」をさらに実感できるようにしていきます。
						91.6%	
保護者	お子さんは、授業は分かりやすいと思っている。	41.5%	51.7%	5.9%	0.9%	93.2%	91.7%
						91.7%	

○学習（家庭学習）※今年度新設

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる	どちらかと言えば、当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	後期	今後の取組
						前期	
児童	お家で、進んで学習に取り組んでいる。	45.7%	38.8%	11.6%	4.0%	84.5%	今後も実施方法等の見直しを図り、改善を加えながら家庭学習ステップアップ週間をご家庭と連携しながら実施していきます。今後も、お子さんへの励ましの声かけをお願いします。
						81.3%	
保護者	お子さんは、家庭学習（宿題や自学）に最後まで丁寧に取り組めている。	36.0%	47.8%	12.0%	4.2%	83.8%	82.4%
						82.4%	

○学習（表現力の育成）※今年度新設

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる	どちらかと言えば、当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	後期	今後の取組
						前期	
児童	自分の考えを書いたり話したりしている。（1年） 自分の考えを根拠や理由をはっきりさせて書いたり話したりしている。（2～6年）	41.0%	41.9%	12.6%	4.5%	82.9%	さわやかタイム（朝学習の時間）に実施している対話タイムや書くことチャレンジを継続しながら、授業においても、根拠が明確でない表現をする児童がいた場合には、「どうしてそう考えたの」「どこからわかったの」等、問い合わせを行うことで根拠や理由をはっきりさせて表現するスキルを高めていきます。
						82.8%	

○安心・安全な学校づくり

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる えれば、当ては まる	どちらかと言 えば、当てはま らない	当てはま ない	後期 前期	今後の取組	
児童	保護者						
児童	いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。	65.5%	21.5%	6.6%	6.4%	87.0% 85.2%	児童がより安心して学校生活を送れるように、ほっとハートアンケートの際に児童との対話場面を設けるだけでなく、授業中や休み時間にも意図的な対話を充実させていきます。また、今後も「安心・安全な風土の醸成」を意識した学級経営ができるよう、校内での職員研修を継続して実施していきます。
保護者	お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。	60.0%	34.7%	3.1%	2.2%	94.6% 92.8%	

○自己有用感・自己肯定感

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる えれば、当ては まる	どちらかと言 えば、当てはま らない	当てはま ない	後期 前期	今後の取組	
児童	保護者						
児童	自分にはよいところがある。	51.0% ↓	34.4%	10.1%	4.5%	85.4% 84.8%	今後も、授業や行事、児童面談を中心に、児童一人ひとりの良さを認める声かけを行っていきます。また、ペア学年やたてわり班、クラスや学年で感謝の気持ちを伝え合う取り組みを行うことで、児童一人ひとりの自己有用感を高められるようにしていきます。
保護者	お子さんのよいところや頑張りを認めている。	55.2% ↑	42.3%	2.4%	0.2%	97.4% 93.5%	

○主体性

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる えれば、当ては まる	どちらかと言 えば、当てはま らない	当てはま ない	後期 前期	今後の取組	
児童	保護者						
児童	委員会やたてわり活動、係活動など、自分から進んで取り組んでいる。	61.3%	29.7%	6.6%	2.3%	91.1% 90.6%	学年集会を定期的に行い、現段階でできたことや困っていること、課題などを教師と児童で確認する場を設定することで、より高い意識で児童が活動に取り組めるようにしていきます。また、今後も継続して、できたことを認めたりほめたりしながら、児童が頑張りを実感できる声かけを行っていきます。
保護者	お子さんは家でお手伝いをしている。	26.8%	45.4%	24.2%	3.7%	72.1% 72.5%	

○体力

肯定的評価（当てはまる+どちらかと言えば当てはまる） 上段は後期 下段は前期

		当てはまる えれば、当ては まる	どちらかと言 えば、当てはま らない	当てはま ない	後期 前期	今後の取組	
児童	保護者						
児童	体力をつけるために、体育の時間やその他の時間に体をよく動かしている。	70.0%	20.8%	6.6%	2.6%	90.8% 94.2%	全校で取り組んできた「スポチャレいしかわ」の取り組みを継続していきます。また走る運動について、より楽しく運動量を確保できるように、指導法を改善していきます。

※3%以上プラスで ↑ 、3%以下マイナスで ↓ 3%未満は同等として標記していません。

○保護者からの自由記述より

自由記述でいただきましたご感想やご要望について、主なものを中心にまとめました。今後の学校運営に生かしていきたいと思います。

【ご感想】

- デジタル化が進みとても便利で助かります。お便りもテトルだと漏れがないので、しっかり目を通せます。
- しっかり出来た事、頑張った事などに対してちゃんと褒めてもらえているようで本人のやる気にも繋がっているので、親としても安心しています。
- 毎日楽しく学校へ通っています。ありがとうございます。
- 図書館のお知らせや保健だより、学年だより、校長先生のおたより、いつも娘と楽しく読んでいます。いつもありがとうございます。おたよりを読んで私も学校の図書館に遊びに行きました。
- 担任の先生とコミュニケーションが取れていて助かっています。
- いつも学校からのお便りを楽しく読んでいます。学校の様子がわかり、子どもとの会話が弾んでいます。
- 東明キッザニア、素晴らしい企画だと思いますが、その職業の方が協力してくださるのであれば、1日のスケジュールや嬉しかったエピソードなどさらに学びがあればもっと良い時間になるだろうと思いました。

【ご要望】

ご要望	学校回答
○運動会の時に保護者が観覧席の前の方を譲りあえるように、事前にお知らせや当日にアナウンスして欲しいです。	・学校だより等での事前のアナウンスも含めて、次年度の運動会に改善できるようにしていきます。
○集団登校、一列で歩いていない町の方が多いです。集団になってないバラバラな子たちもいます。車が来ても避ける様子もなく、危険です。定期的にご指導お願いしたいです。	・毎月1回、集団班の班長が、登校時の様子を報告し、必要に応じて歩き方や集合の仕方等の指導を行ってきます。今後も指導を継続していきます。また、お気づきの点があれば、学校へご連絡ください。ご家庭でもお子さんと話し合ってほしいです。学校と家庭と協力して子どもたちの安全を見守っていきたいです。